

地震津波シミュレーションワークショップ

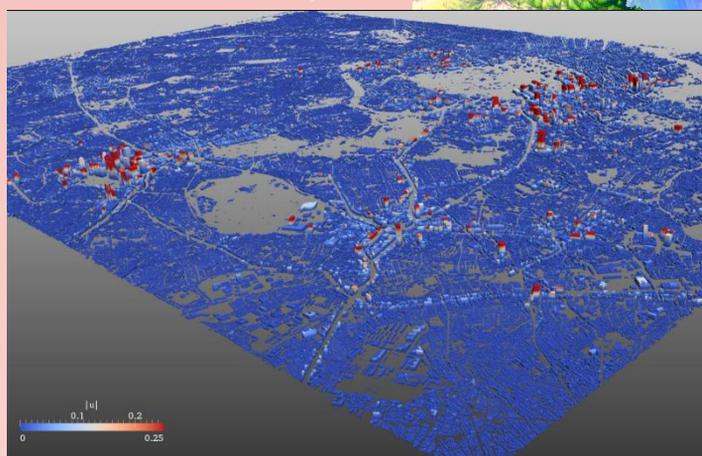
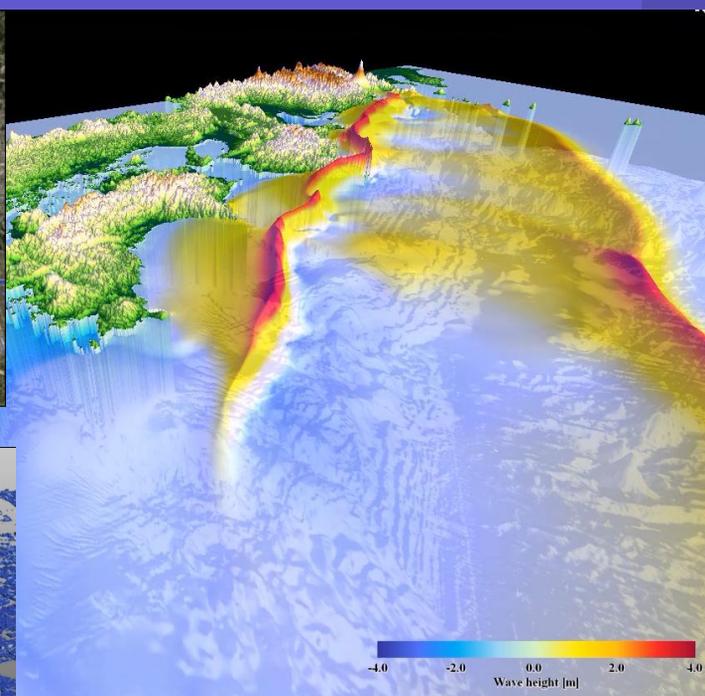
～「京」が果たす役割と計算科学の推進に向けて～

日時:平成25年2月27日(水) 10:00~17:00

会場:神戸大学統合研究拠点コンベンションホール

兵庫県神戸市中央区港島南町7丁目1-48

入場無料、要事前登録(定員 350名)



主催:独立行政法人海洋研究開発機構
後援:国立大学法人神戸大学統合研究拠点

参加登録先:http://www.jamstec.go.jp/hpci-sp/jishin_ws2013/

問合せ先:海洋研究開発機構 地震津波・防災研究プロジェクト
TEL 045-778-5676 E-mail donet_info@jamstec.go.jp



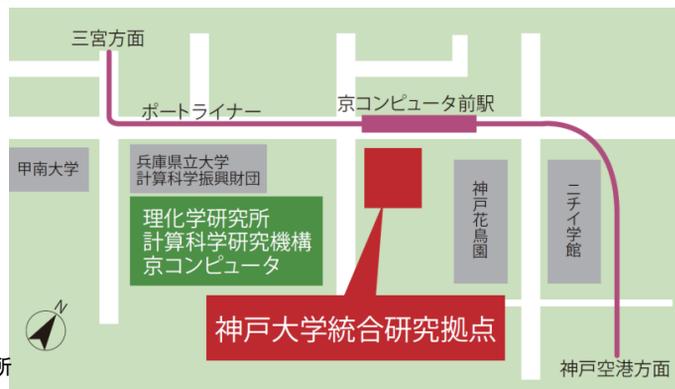
HPCI戦略プログラム 分野3
地震津波シミュレーションワークショップ
 ～「京」が果たす役割と計算科学の推進に向けて～

2月27日(水) 10:00-17:00

10:00-10:20	開会挨拶 (文部科学省情報課 計算科学技術推進室長 林孝浩) (兵庫県防災企画局長 杉原基弘)
研究概要と今年度の成果について	
10:20-10:50	最近の地震津波研究とプロジェクトの概要 (海洋研究開発機構 地震津波・防災研究プロジェクト 金田義行)
10:50-11:20	地震の予測精度の高度化に関する研究 成果と課題 (東京大学大学院情報学環 古村孝志)
11:20-11:50	津波の予測精度の高度化に関する研究 成果と課題 (東北大学災害科学国際研究所 今村文彦)
11:50-12:20	都市全域の地震等自然災害シミュレーションに関する研究 成果と課題 (東京大学地震研究所 堀宗朗)
12:20-13:15	休憩
地震津波課題の計算科学上の課題(進行:東京大学 堀宗朗)	
13:15-14:45	現在抱える計算科学上の課題～次世代ハザードマップの社会実装を実現するために～ (東京大学地震研究所 田中聖三) (海洋研究開発機構 地震津波・防災研究プロジェクト 兵藤守) (海洋研究開発機構 地球内部ダイナミクス領域 西浦泰介) (理化学研究所計算科学研究機構 梶川義幸) (名古屋大学大学院情報科学研究科 荻野正雄) (東京大学大学院工学研究科 岩田潤一)
14:45-15:15	総合討論
15:15-15:35	休憩
減災に向けた地震津波課題への期待(進行:海洋機構 金田義行)	
15:35-16:05	地震津波防災シミュレーション研究による防災水準向上への期待 (国際高等研究所 尾池和夫)
16:05-16:50	質疑応答
16:50-17:00	閉会挨拶 (海洋研究開発機構 地震津波・防災研究プロジェクト 金田義行)

開催場所:神戸大学統合研究拠点コンベンションホール
 〒650-0047 神戸市中央区港島南町7-1-48
 京コンピュータ前駅から徒歩約2分

問合せ先:独立行政法人海洋研究開発機構
 地震津波・防災研究プロジェクト
 TEL 045-778-5676
 FAX 045-778-5463
 E-mail donet_info@jamstec.go.jp



ワークショップの開催については文部科学省、独立行政法人理化学研究所
 計算科学研究機構に開催ご支援を頂いております。